

年度末に差し掛かり、どのクラブもR8年度に向けての事業計画や予算編成等で大変忙しい時期かと思えます。寒暖差が激しくなってきましたので、心身共に整えながら、日々を過ごしていきましょう。

2月は会議が多く、重要な情報が飛び交う時期です。部活動の地域展開やスポーツ少年団との連携など、総合型クラブを取り巻く会議も多くありますので、しっかり要点を抑えてお届けしていきます。

▶【報告】(一社)スポルトフェライン高松の松下代表理事が R7年度文部科学大臣生涯スポーツ功労者表彰を受賞しました！



生涯スポーツ功労者表彰は『10年以上継続してスポーツの普及奨励のための企画・指導に特に尽力した概ね40歳以上（現在も熱心に指導している）』方を表彰するものです。

香川県では、R3年度に香南しまるスポーツクラブの太田会長が受賞されて以来、4年ぶりの受賞となりました。今後も、更なる活躍を期待しております！

スポーツ庁「令和7年度「生涯スポーツ功労者」及び「生涯スポーツ優良団体表彰」受賞者」
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/31/09/1420919_00006.htm



▶【報告・共有】R7年度県スポーツ協会 第2回地域スポーツ推進団体連絡会議について

日時：R8年2月13日(金)13:00～13:45

会場：県教育会館2階 第2会議室

R7年度事業報告の後、R8年度国庫補助事業「地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業」の活用について協議を行いました。

協議の結果、R8年度は【**総合型クラブとスポーツ少年団の連携強化**】をテーマに、PRイベントの開催や合同PRパンフレットの作成等に取り組む予定です。

「スポーツ少年団は各市町に窓口担当者がいる一方、総合型クラブには担当者がいない…」という市町が多くあります。

現在、JSPCが総合型クラブと少年団の連携を積極的に進めていることから、ある程度強制力をもって市町に総合型クラブを理解してもらうことも狙いの一つです。



事前に県内クラブ関係者からいただいた要望
(※1月30日～2月9日までメールで意見募集)

◆研修会の開催

クラブ運営にもガバナンスが求められている。会計処理や法関係の研修会を開催してほしい。

◆広報関係

クラブのSNSでは自クラブのこしか発信できない。県レベルで総合型クラブの普及・啓発をしてほしい。

◆市町行政との連携

部活動の地域展開も含め、市町行政と連携を図りたいが、一向に前に進まない。

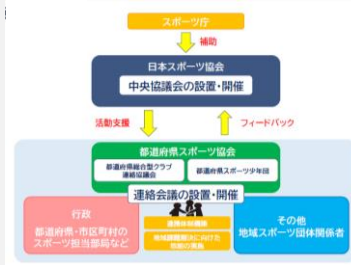
◆部活動の地域展開に対する支援

行政に頼らず独自に部活動支援に取り組んでいるクラブに対し、金銭的支援がほしい。

国庫補助事業 地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業

都道府県スポーツ協会が実施する「スポーツによる地域課題の解決に向けた取組み」に対して、JSPCが補助をする事業。R7年度は、47都道府県のうち38道府県が活用している。

香川県では、R4年度から本事業を活用して、毎年テーマを変えながら年1回フォーラムを開催してきた。



▶【案内】各種助成事業について

NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド

■2026年度ドコモ市民活動団体助成事業

【子ども分野】

テーマ1. 子どもの健全な育成を支援する活動

テーマ2. 経済的困難を抱える子どもを支援する活動



HP上では過去の採択事例も掲載されています。

※法人格の有無は問わない。

※任意団体の場合は、5人以上のメンバーで構成され、HPやSNS等で活動情報の発信や団体情報の開示を

行っており、活動地域の中間支援組織（NPO支援センター等の活動支援団体）からの推薦があることが条件。

※1団体につき1申請のみ。最長3年間の継続的な助成が可能。

助成額上限	テーマ1：1団体あたり80万円。 テーマ2：1団体あたり110万円。
助成対象期間	2026年9月1日～2027年8月31日
申請期間・申請方法	2月17日(火)～3月31日(火)17:00厳守 ※指定の申請書をダウンロードし、専用フォームで提出。

2026年度ドコモ市民活動団体助成事業（子ども分野）
<https://www.mcfund.or.jp/jyosei/2026/no24/req-c.html>



【ドコモ市民活動団体助成事業 オンライン説明会&助成金活用セミナー】



日時：3月7日(土)13:00～15:00

申込：3月4日(水)12:00まで

<https://www.mcfund.or.jp/news/2026/001624.html>

助成事業の概要説明のほか、(公益)日本非営利組織評価センターが【助成金の考え方、申請の秘訣やポイント】などを講義形式でお伝えしてくれます。

▶【報告】SC全国ネットワーク R7年度第2回総会

日時：R8年2月19日(木)14:00～16:15
方法：オンライン（Zoom）

R8年度事業計画・予算について共有があったほか、クォータ制度施行に伴う全国協議会基本規定の改定新登録システムの運用に関する説明等がありました。

◆クォータ制度（全国協議会の基本規定改定）

現行、各都道府県から全国協議会代表委員を1名選出しているが、R9年度～『原則として男女1名ずつの代表委員を選出』することになる。

※選出が困難な場合には、①男性1名、②女性1名、③女性2名のいずれかでも可能（R11年度までの措置）
※総会出席の旅費は2名分、JSPOが確保済み。

◆新登録システムについて

- ・R10年度～新登録システムが運用開始。
- ・個人情報保護法への対応によるもの。新システム上では、書類審査や登録料の納入、情報配信などが一元的に管理できるようになるほか、登録クラブがシステム上で会員の登録・管理もできるよう機能拡張を検討中。
- ・R8年3月～新登録システムに関するワーキング会議を発足して協議を進め、R8年12月までに新システム構築を進める。
- ※R9年1月には新システムの開発が完了予定。R9年度～本番環境でテストが行われる。

▶【報告】県中学校部活動地域移行等推進協議会 R7年度第2回定例会

日時：R8年2月24日(火)15:00～16:30
会場：県社会福祉総合センター

- ◆R7年度実証事業の報告（運動部：9市町、文化部：7市町）
- ◆県総括コーディネーターによるR7年度の総括
- ◆『香川県部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』（案）について、報告・情報共有が行われました。

昨年12月に国の新たなガイドラインが策定・公表されたことを受け、R8年3月末、新たな香川県版ガイドラインが策定・公表されます。

- ガイドライン案では、
- ・R8～R13年度(2026～2031年度)に、原則全ての中学校の休日部活動を地域クラブ活動に移行する
- ・地域クラブの認定制度の構築や、認定地域クラブへの支援・助言などは各市町が担う

こと等が記載され、別冊資料では地域クラブの運営経費シュミレーションや賠償制度・保険の取扱いに関しても記載されます。

